

みなさま、こんにちは！  
当院通所リハビリテーションにて、作業療法士・理学療法士に加え、  
新たに**言語聴覚士（ST）**が対応させていただきます。

## ご飯を美味しく召し上がれていますか？

さて、言語聴覚士の得意なことといえば、お食事を美味しく召し上がるための  
お手伝いができることです。例えば、このようなお困りごとはありませんか？

お茶を飲むと、よく  
むせるようになりました。

お肉が大好きだけど、  
噛む力が弱くなって  
飲み込みづらくなりました。

お食事を召し上がるためには、口の中の状態はもちろん大切です。  
ですが、もしかすると、飲み込むための筋肉が弱くなっていたり、  
背中が丸くなり良い姿勢を保つことが難しかったり、  
首をまっすぐに保つことが難しくなっていたり・・・  
このような状態でも、お食事が召し上がりにくくなる場合があります。

## 楽しくおしゃべりすることができていますか？

言語聴覚士の得意なこと、2つめは、コミュニケーションに関することです

- 聞く・・・相手の話している言葉を聞いて、理解することが難しくなった
- 話す・・・自分の意見をまとめて、分かりやすく相手に音声で伝えづらい  
流暢に言葉を発することができず、どもってしまう。言葉がでない。
- 読む・・・記載されている文字を流暢に読んで、内容を理解することが難しい。
- 書く・・・自分の考えをまとめて、単語や文章で示せない。  
自分の書いた文字を後で読んで、何を書いたか読めない

様々なご病気の影響で、このような症状がおこることがあります。

このようなお困りごとがありましたら、是非一度ご相談ください。

当院では、嚥下機能評価、言語機能評価を個別に行い、日常生活の中でのお困りごと  
を一緒に解決していくための、個別に自主トレーニングメニューを作成いたします。

- 例えば・・・
- 嚥下体操、食事時の姿勢を改善するための体操
  - 食形態の工夫に関する助言
  - 代替コミュニケーション方法の学習
  - コミュニケーション技能の習得
  - コミュニケーションを円滑に行うための工夫や支援方法の助言